



DKA-101AとDKA-102の違い



【製品構成】

□DKA-101A/102本体+オプションケーブル(計測器によって異なるRS-232C出力・デジマチック出力コネクタ部分に対応)

【製品特徴】

□DKA-101A/102は、計測器等のRS-232C出力及びデジマチック出力をBluetooth出力に変換し、計測器とPC・タブレット・ハンディターミナル等ホスト端末とのBluetooth接続を可能にします。

【無線通信部】

□DKA-101Aは、『Bluetooth V4.0(SPP)』

□DKA-102は、『Bluetooth V4.0 (BLE Single mode)』に対応

【対応OSについて】

□DKA-101Aは、WindowsXP SP3以降及びAndroid、ハンディターミナル、PDA、プリンタ等が対応しています。**iOS端末には対応しておりません。**

□DKA-102は、端末がBluetooth4.0(BLE single mode)に対応していることが前提となりますが、Windows 8(8.1)、Windows 10、Windows 7※HIDプロファイルのみ対応、iOS、Androidに対応しています。**DKA-102は、DKA-101Aでは対応していなかったiOS端末に対応しております。**

【ホスト端末への入力方法について】

□DKA-101Aでは、WindowsOS用にキー入力ユーティリティをご用意しております。

製品に同梱している取扱説明書に記載のURLからダウンロードして頂きインストールできます。

キー入力ユーティリティを用いることで、計測値をアクティブな部分にキー入力することを可能にします。

Androidの場合、キー入力ユーティリティのご用意はございませんので、アプリケーションを実装頂く必要がございます。

WindowsOSでも、キー入力ユーティリティを用いない場合は、別途でアプリケーションを実装頂く必要がある可能性があります。

□DKA-102では、アプリ(キー入力ユーティリティ)を介在しなくても、キーボード入力が可能なHIDモードがございます。

HIDモードではない独自シリアル通信モードもございます。

独自シリアル通信モードの場合アプリケーションを実装頂く必要がございます。

